



よこはま国際フェスタ2014に参加しました!(10月19日) 半袖でも過ごせるほどのぽかぽか陽気に恵まれたこの日、横浜で国際協力、国際交流を進めている団体が集合したこのお祭りには、土日両日で50000人以上の来場者が訪れました。会場の象の鼻パークでは、団体紹介だけでなく民族舞踊や楽器の演奏が行われたり、食販ブースでは世界の食べ物が販売されるなど、一日過ごしていても楽しめる場所でした。本校国際語科生徒は46名が「隼人ブース」の運営だけでなく、給水、案内、食器回収のボランティアにも参加し、会場の運営を支えました。



横浜隼人のブースはこのガゼットを中心に、ハロウィンの飾り付けをしました!

参加生徒は、自分たちの仕事のほかに、各ブースを訪ねて「取材」をし、交流をしてきました。後日「報告書」としてまとめます。



マトリョーシカを販売しているロシアの方と。



「オックスファム・ジャパン」では、ワークショップ体験。



どこのブースを訪ねても、熱心にお話してくれます。



国連WFPの職員で卒業生の桜井さんと。



夏期研修で度々お世話になっている「地球の木」



アジアの民芸品はカラフルできれい!



ブースの方とすっかり打ち解けています。



「カラバオの会」のマッサンバさんと。



松本先生もマトリョーシカを買いました!



給水車の前で、給水ボランティア。



ゴミの分別回収のお手伝いも楽しくやりました!



民族衣装を着て、笑顔でピース!



食販ブースでは世界の味を堪能しました。生徒の一番人気は「ケバブ」肉がたくさんでお腹一杯!



横浜隼人中学校「国内語学研修」に国際語科卒業生が参加しました(10月14日、15日)

横浜隼人中学校2年生は来年行われるカナダ修学旅行の事前学習として、英語を用いてグループで横浜を巡る研修を行いました。国際語科卒業生13名は、その学習活動を2日間にわたって支援しました。みな松本先生に選ばれた英語に堪能な精鋭ばかり! 1日目には英語で会話をしながらフィールドワークをし、2日目に英語でのプレゼンの作成・発表のお手伝いをしました。



国際語科卒業生による Cultural assistant!



JICA横浜では世界の太鼓体験を。



1日目のフィールドワークのまとめを英語でプレゼン。国際語科卒業生も親身になって指導しました。



一木先生の指導の下で、飾りつけが進みます。



真ん中にあるのは、本物の大カボチャです!



こんな飾りになりました!



國富先生、国際の卒業生も見に来ました!

ハロウィンの飾り付けをしました!(10月21日)

放課後、2年生の生徒がみんなのためにがんばってくれました。季節感あふれるプロティをご覧ください!